



学校だより

令和2年4月6日
文京区立文林中学校
第1号

新しい年度は、臨時休校のスタートとなりました。

校長 宮入 祥郎

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対応のため、残念ながら「臨時休校」が延長される形でのスタートとなりました。そんな中ではありますが、4月6日（月）には始業式が行われました。また、翌7日（火）には入学式が行われ、新入生35名が新たに加わり、全校生徒67名で新年度をスタートする予定でしたが、延期されることになりました。異例のスタートとなりましたが、今年度も小規模校の長所を生かして、きめ細やかな教育活動を展開し、生徒・保護者・地域の皆様方の期待に応えていけるよう取り組みます。

特に、新1年生は正式には1学級の人数ではありますが最も大人数の学年となりましたので、この1年間は「中1ギャップ対策」の意味も込めまして、一部の教科を除いた殆どの学習活動において、2学級体制で学校生活を送っていただきます。少人数指導を確保し、中学校の学習に早く慣れていただき、より深い理解を促していくことをねらいとしています。

臨時休校中は、各学年それぞれ別日で「臨時登校日」がある予定でしたが、現在教育委員会で再検討をしています。各学年では、家庭学習用の課題をある程度用意いたしました。ご家庭におかれましては規則正しい生活と着実な家庭学習の実施について、励ましていただきますようお願い申し上げます。

今までに例のない形でのスタートではありますが、保護者、地域の皆様におかれましては、今年度も本校の教育活動に対するご理解、ご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

<令和2年3月19日 卒業式より>

